

下記のとおり報告します。

世話人 小林 英司

## 2021年 4月の会 千葉大学教員による講義

2021年4月28日(水) 10:30~12:15 各宅 Zoomにて

10:30~11:30

【見城悌治 先生(千葉大学大学院国際学術研究院教授)からの プレゼンテーション】

テーマ 『留学生いろいろー過去・現在・未来』

とても豊富な資料をもとに講義をいただきました。

始めに、コロナ流行前での「1080名」の千葉大留学生の概要の解析をいただきました。

そして過去20年間の留学生の学術テーマ・感想データからは、留学生の「日本」に対する興味関心について、これまでと変わらない点と変わりつつある点が生じてきているとの指摘がありました。

当グループには、留学生に対し「日本文化」あるいは「日本社会」についての情報を提供いただくことを、留学生側は(また大学側も)期待している、とあります。留学生の考える「現代文化」を通じ、日本の「伝統文化」が理想化、再生産化されている動きとされる中、当グループがそうした「経験づくり」のアシストをしてくれることは、留学生に代えがたい日本体験を与えてくれ、かつ留学の満足度を高めることに確実に繋がっている、と小括されています。

また、2008年4月文部科学省による「留学生30万人計画」の骨子とりまとめの考え方を補足資料で詳述されました。コロナ終息後キャンパスにやってくる海外留学生へのこれからの支援活動を考えていく上でとても貴重な講義となりました。

11:30~12:

【会員からの質疑と意見交換】 略

(パワーポイントスライド資料 60 ページ は事前に全ページを配布しました。)

参加者 ①会員 21名 (女史3名, 男性18名), ②教員・先生 1名

以上